

第 136 回 計測技術委員会議事録

日 時 平成 24 年 10 月 26 日 (金) 13 : 30 ~ 15 : 00

場 所 電力中央研究所 塩原実験場

出席者 委員長 田辺 (電中研)

委員 岩佐 (産総研)、佐山 (防衛大)、竹内 (横河電機)、
仲嶋 (三菱電機)、今池 (日本大、作田委員代理)

幹 事 作本 (日電検)、大谷 (アンリツ)

幹事補佐 白井 (日電検)

資 料

136-1 平成 25 年度 計測技術委員会活動計画 (二次案)

136-2 平成 25 年度 計測研究会開催予定 (二次案)

136-3 平成 24 年度 計測技術委員会 活動状況

136-3-1 計測研究会プログラム (11 月開催分)

136-3-2 欠番

136-3-3 計測研究会プログラム (12 月開催分)

136-3-4 電気学会 研究会企画連絡シート

136-4 Recent Activities in the Technical Committee of Instrumentation and Measurement of IEEE

136-5 計測技術委員会における活動の紹介

136-6-1 第 2 回スマートグリッドにおける計量トレーサビリティ調査専門委員会議事録

136-6-2 第 3 回スマートグリッドにおける計量トレーサビリティ調査専門委員会議事録

議 事

1. 議事録の確認

- ・異議なく承認された。

2. 運営委員会報告

田辺委員長より研究調査運営委員会の報告があった。

- ・調査専門委員会設立時の会員比率について、50%以上の正員率は厳しいとの意見が出されるなど、緩和の動きがある。
- ・電気学会全国大会の特別講演などの課題提案について、当技術委員会から、特別講演として「電気の礎」を提案し、シンポジウムは提案なしと回答した。
- ・研究会における発表賞の採点用紙を A 部門の中で統一してはどうかとの意見が出された。次回運営委員会までに意見を出すこととなった。

3. 平成 25 年度活動計画及び計測研究会開催予定二次案

作本幹事より資料 136-1 及び 136-2 に基づき、平成 25 年度活動計画及び計測研究会開催予定二次案について説明があった。

- ・一次案と変更はない。
- ・5 月は計測研究会と IEEE 主催学生研究発表会を開催する計画である。場合によっては、今年度と同じように学生研究発表会だけの開催になることも想定される。
- ・2 月の研究会は例年どおり、光応用・視覚技術委員会との合同を計画する。
- ・3 月の研究会はテーマを一つにまとめ、「温度計測及び一般」とした。

・平成 25 年度第 1 回目の学生研究発表会の開催場所は防衛大学校を第 1 候補として進め、難しいようであれば電気通信大学での開催を検討する。その場合には、生体計測の研究会を 12 月から 5 月に変更することも視野に入れ、次回委員会までに検討したい。

4. 平成 24 年度活動状況

作本幹事より資料 136-3 に基づき、平成 24 年度活動状況について説明があった。

- ・見学会は 1 回で、本日の電力中央研究所塩原実験場である。
- ・平成 24 年の発表件数は 74 件となった。
- ・今後の計測研究会は、平成 25 年 2 月 21 日～22 日に山梨で、3 月 8 日に新潟で開催する。

5. EINA マガジン

田辺委員長より資料 136-4 に基づき、EINA マガジンの記事について報告があった。

- ・平成 23 年の計測研究会で発表された三菱電機の佐野様、渡邊様、産総研の堂前様のご協力を得て作成したもので、10 月に EINA 委員会に提出した。

6. A 部門大会ポスター

白井幹事補佐より資料 136-5 に基づき、A 部門大会で掲載した当委員会の紹介ポスターについて報告があった。

- ・ポスターの内容は平成 23 年に A 賞及び部門表彰を受賞した研究内容の紹介で、EINA マガジンと同じ 3 氏に原稿を作成していただいた。

7. 調査専門委員会議事録について

岩佐委員より資料 136-6-1 及び 6-2 に基づき、スマートグリッドにおける計量トレーサビリティ調査専門委員会の第 2 回及び第 3 回議事録について説明があった。

次回予定

日 時 平成 25 年 2 月 15 日（金）14:30 ～ 17:00

場 所 未定